

## スポーツツーリズム基本構想策定委託業務 仕様書

### 1 事業名

スポーツツーリズム基本構想策定委託業務

### 2 事業期間

契約締結の日から令和5年3月31日

### 3 事業の目的

沖縄県内には国内外から多くのスポーツ団体が合宿を実施し、国内有数のスポーツキャンプ地となっており、観光振興や青少年の健全育成など地域の活性化に大きく寄与している。

本町においては、スポーツドームや陸上競技場、兼久体育館など様々なスポーツ施設が東西に集中している。また野球場及び兼久体育館のリニューアルの整備が予定されている中、スポーツ施設が益々充実してくる。

今後スポーツ施設資源を活かした取組として、プロスポーツチームの合宿の誘致やスポーツ大会の誘致などスポーツを通じた新たな町づくりの戦略を構築する必要がある。本業務では、こうした背景を踏まえ、国内外のプロスポーツチーム合宿や各種大会等の誘致及びスポーツを通じたまちづくり等の調査及び分析を行い、本町のスポーツ施策について取りまとめることを目的とする。

### 4 委託業務の概要

- (1) 県内・県外・海外におけるスポーツツーリズムの実態調査・分析
- (2) 各スポーツ競技団体及びスポーツチームへのヒヤリング
- (3) スポーツツーリズム庁舎内検討委員会資料作成
- (4) スポーツツーリズム基本構想の取りまとめ

### 5 業務内容

- (1) 県内・県外・海外におけるスポーツツーリズムの実態調査・分析

(県外視察 2回程度)

ア 県内のスポーツ施設等の状況及び市町村・競技団体等の受入体制の調査

※ 宿泊及び医療施設など各種スポーツキャンプ・大会等の開催に必要な諸条件への適応状況等を含む。

イ 県外・海外のスポーツツーリズムの実績・実態調査

ウ スポーツチーム合宿誘致の「戦略的競技の選定」「今後の戦略的競技の選定」

※戦略的競技とは、すでに実績があるものの、本町と競技団体に受入等の課題があるが課題解決に向けて、戦略的に図っていく競技団体。

※今後の戦略的競技とは、本町が今後受入の可能性について検討する競技団体。

- エ スポーツキャンプや大会等誘致に向けた先進地自治体の受入調査及び分析
- オ スポーツキャンプや大会等誘致を行った場合の経済波及効果の分析
- (2) スポーツツーリズム庁舎内検討委員会資料作成
  - ア スポーツツーリズム庁舎内検討委員会について資料作成等の支援を行う。
- (3) スポーツツーリズム基本構想に係る業務
  - ア 実態調査の分析
  - (5 業務内容 (1) 県内・県外・海外におけるスポーツツーリズムの実態調査・分析)
  - イ スポーツツーリズム誘致の意義及び必要性等
  - ウ 本町のスポーツ資源を生かしたスポーツツーリズムの基本的考え方及び方向性の策定
  - エ 誘致に当たっての課題・諸条件の整理
  - オ スポーツ合宿誘致に向けたロードマップの作成
  - カ 調査結果を踏まえたスポーツツーリズム実施に向けた基本構想の策定
- (4) 成果品の作成
  - ア スポーツツーリズム基本構想策定委託業務報告書

※上記にかかる電子記録媒体を提出すること。

## 6 提案にあたっての留意事項

- (1) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の委託契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (2) 提出された企画提案書が特定された場合においても、提案のあった内容をすべて実施することを保証するものではない。
- (3) 本仕様書記載の委託業務の内容については、実施段階において、予算や諸事情によって変更することがある。